

(別紙4(2))

事業所名 : グループホームひやみかち小祿

作成日 : 平成 26 年 4 月 7 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアの実践 同意書に期限設定をしていないままご家族より署名、捺印をもらっていた。	やむを得ず身体拘束を行う場合の同意書に期限をきちっと設定する。 身体拘束をしない為の検討会議を行いできるだけ早くに拘束しないことを目差す。	・同意書へ期限の設定を記載しご家族へ説明を行い、署名、捺印をもらう。 ・拘束しない為検討会議を1ヶ月に1回必ず行う全職員で共通認識し1名の入居者は三本柵から足元の柵を1本取ることができている。	12ヶ月
2	35	災害対策	年2回の避難訓練の実施	4月・11月消防立会いの非難訓練の実施を計画する 各種災害に対するマニュアルを作成する。	3ヶ月
3	2	事業所と地域とのつきあいがまだまだ浅いため、消防訓練等の参加がとても厳しかった。	地域への声かけ等、行動を積極的にこす。	地域参加の年間行事を計画する。職員が自治会の行事や大掃除に積極的に参加できるようにしていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。